

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

November / 9 / 2018 # 68

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『思い出の場所』

[2] Pepeのひとりごと

『ソロのコンサート、やります！』

[3] おすすめ動画

『BRASS BEAT INTERVIEWS - IAN BOUSFIELD (FIRST PART) - "Orchestras will change or die"』

『2018 입상자 음악회 (Winner's Concert)_Symphony Concertante for Euphonium and Symphony Orchestra』

[4] 演奏のヒント！

『口の中の容積 Part 1』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『思い出の場所』

東京にある「普門館」。

吹奏楽をやっている、もしくはやっていた人なら、一度は耳にしたことがあると思います。

ここで詳しくは書きませんが、数年前までの何十年もの間、全日本吹奏楽コンクールの全国大会の会場となっていたところです。

僕は中学生の時に吹奏楽部に入り、他の人たちと同様、部員みんなで一丸となってこの「普門館」を目標にやっていました。

その普門館が、耐震などの問題のため、取り壊されることになりました。

そしてまさに今！

数日ではありますが、全国のファンの方たちに開放されているのです。
(ステージに立つこともできますし、楽器を持参してステージで音を出すこともできるようです)

僕の知り合いも何人か行ってましたし、弟(中学3年間、続けて全国大会に行き、普門館のステージで演奏しています)も先日行ってました。

興味のある人は、ぜひ調べて可能な日に行ってみてくださいね！
たしか、まだ数日行ける日が残っていたと思います。 ;)

[2] Pepeのひとりごと

『ソロのコンサート、やります！』

今年になって、これまでにないくらいソロの機会をいただくこともでき
(大阪に来て以来)、またいろいろと忙しく活動をさせてもらっています。

来月、12月19日(水)、19時からOsaka Shion Wind Orchestraの
Trombone奏者、戸井田さんと一緒にソロのコンサートをやらせて
いただくことになりました。 :)
場所は、りそな銀行大阪本店の講堂です。

お時間ある方は、ぜひ聴きに来てくださいね！！ :D

まだリハーサルは始まっていませんが、選曲の時点でもう楽しみで
ワクワクしています！ (笑)
お楽しみに！！

[3] おすすめ動画

『BRASS BEAT INTERVIEWS - IAN BOUSFIELD (FIRST PART) - "Orchestras will
change or die"』

<https://www.youtube.com/watch?v=9R6UZeAcCns>

今月の1つ目の動画は、ロンドン交響楽団、ウィーン・フィルハーモニー
管弦楽団を歴任し、現在スイスのベルンで教鞭をとっている

Ian Bousfield氏のインタビューです。

まだ直接は会ったことがないのですが、彼の教え方や考え方には、僕のそれらといくつも共通点があり（例えば「多くの人が息の吸い方がとても重要だ、と言っているが、それよりも大事なのは息の吐き方だ」と言っていることなど）、数年前からとても興味を持っています。

早口で、何回も聞かないとよくわからないところ（そうしてもわからないところもあったけど。笑）もあつたりしますが、僕は、これを見ていると再確認ができ、自分に改めて自信を持つことができるようになった気がします。

『2018 입상자 음악회 (Winner's Concert)_Symphony Concertante for Euphonium and Symphony Orchestra』

https://www.youtube.com/watch?v=uQ_ljGFseQ&feature=youtu.be&fbclid=IwAR2c6ajpOPPuOYEAtXsa3xhiob3ad1Kcn-Sk8FkBULUiPdCh9s5uUj4yfSw

v=uQ_ljGFseQ&feature=youtu.be&fbclid=IwAR2c6ajpOPPuOYEAtXsa3xhiob3ad1Kcn-Sk8FkBULUiPdCh9s5uUj4yfSw

2つ目の動画は、今年の夏に韓国の済州島で行われた国際コンクールの、優勝者コンサートの動画です。

奏者は、EuphoniumのCorentin（Morvan氏）。曲は、僕の親友の一人、ハンガリーのTuba奏者でもあるRoland（Szentpali氏）の作曲した「Symphony Concertante」です。

こうして、今を輝く素晴らしい奏者たちの演奏が簡単に聴けることは、すごくいいですね！

こういうものから常にいい刺激を受けながら、毎日を過ごしていきましょう！ :)

[4] 演奏のヒント！

『口の中の容積 Part 1』

今月は、口の中の容積について書いてみようと思います。

EuphoniumやTromboneのように、口の大きさに近いサイズのマウスピースの楽器を吹いている人に特に多いように感じていることなのですが、口の中の容積が大きすぎる人を見ることがあります。

どうしてそうになってしまうのかと言うと、口の中の容積を大きく取ると音が太くて柔らかくなり、温かい音に近づくからだと思っています。

特に初心者の方は、固く細い音よりも、太くて温かい、柔らかい音を

吹きたいと思いますよねえ。

しかし、この先で問題が起こってしまうのです。
演奏しているときの口の中の容積が狭いと音が固く響かない
感じになってしまうのですが、容積を大きくすればするほど
いい音になるというわけではないんです。

何にでもそうなのですが、「最適」な程度というものがあるんです。

・・・でも、今からこの先を書いていくとかなり長くなってしまいますので、
次号に続けますね。

次号までに、自分の感覚で、「最適な口の中の容積」を探して
みてください。

次号では、その確認の仕方などを書いてみようと思います。

編集後記

前からわかっていたことではあるのですが、ただ今、ハード
スケジュールの真っ只中にいます。
毎日考えていることは、その日と翌日のこと（笑）。
あと、それらをしっかり乗り越えるための体調管理のことなどです。

今のところはなんとかうまく乗り切っています。
が、そろそろ風邪なども流行ってきていて、もっと気を引き締めて
いかないといけない時期が来ました。

その一方で、こうして毎日のように音楽に携わっていている喜びも
同時に感じています。

幸せをしっかり感じながら、毎日を大切に過ごしていこうと思っています。

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com

©阿部竜之介 『Pepeの視点』
のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>